



News Release

スカパー! サヨナラ賞

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2023年9月13日
スカパー J S A T 株式会社

8 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは宇佐見真吾選手（中日ドラゴンズ） パ・リーグは浅村栄斗選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）

スカパー! は、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りするものです。

9 月 13 日（水）、月間「スカパー! サヨナラ賞」8 月度の受賞選手に、セ・リーグは宇佐見真吾選手（中日ドラゴンズ）、パ・リーグは浅村栄斗選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）が発表され、各会場で表彰式が行われました。また、宇佐見真吾選手（中日ドラゴンズ）の表彰式には、『スカパー! プロ野球 12 球団応援プロジェクト』で中日ドラゴンズ応援団長を務める辻本達規（BOYS AND MEN）がプレゼンターとして登場しました。



【8 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

《受賞選手コメント》

◆宇佐見真吾選手（中日ドラゴンズ）

選んでいただき素直に嬉しいです。サヨナラとなると長時間応援いただいてのことだと思うので、ありがとうございます。ちょっとチームとして重い雰囲気の中、自分の前で 1 点入ってそのままいい結果に繋がりました。嬉しかったので自然とガッツポーズも出ました！まだバンテリンドームのお立ち台は慣れていないので、引き続き頑張ります！

◆浅村栄斗選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）

4 度目という事でチームを救える一打を打てたことが、自分の中ではすごく印象に残っていますし、嬉しく思っています。最後の最後まであきらめずに戦おうという気持ちがチームにもあったので、自分もしっかり気持ちを整理して打つことが出来ました。いつも応援してくれる皆様ありがとうございます。応援が「力」になっていますので引き続きよろしくお願ひします。

◀受賞プレー概要▶

セントラル・リーグ 宇佐見真吾選手（中日ドラゴンズ） 初受賞

宇佐見選手は、8月13日（日）バンテリンドーム ナゴヤで行われた対広島東洋カープ18回戦、0対1の1点ビハインドで迎えた延長10回裏、同点に追いついた直後の無死走者なしの場面で、右翼席へ劇的なサヨナラ本塁打を放った。

中日・柳投手、広島東洋・遠藤投手の両先発投手が好投を見せ、試合は投手戦となった。柳投手は9回を投げ切り、無安打無得点に抑える好投を見せたが打線の援護がなく、試合は延長戦へ突入。延長10回表、柳投手に代わり、今季ここまで自責点無しの守護神・マルティネス投手が登板するが、堂林選手に本塁打を浴び、ついに試合の均衡が破れる。

0対1の中日ドラゴンズ1点ビハインドで迎えた延長10回裏、先頭の石川昂選手が左翼席へ起死回生の同点本塁打を放つ。スタンドの興奮が冷めやまぬ中、打席には、この日投手陣の好投を捕手として支えてきた宇佐見選手が立つ。広島東洋の守護神・矢崎投手の3球目を振り抜いた打球は、そのまま直線にファンの待つ右翼席へ飛び込むサヨナラ本塁打となった。宇佐見選手は8月度にこの試合を含む月間3度のサヨナラ打を記録。これは落合博満選手（中日）、阿部慎之助選手（読売）以来3人目のセ・リーグタイ記録である。

宇佐見選手はスカパー！サヨナラ賞初受賞となる。

パシフィック・リーグ 浅村栄斗選手（東北楽天ゴールデンイーグルス） 4回目

浅村選手は、8月30日（水）楽天モバイルパーク宮城で行われた対埼玉西武ライオンズ22回戦、2対4の2点ビハインドで迎えた9回裏、1点差に詰め寄った直後の無死1、2塁の場面で、左翼席へ劇的な逆転サヨナラ3点本塁打を放った。

東北楽天はこの試合、3回に島内選手の適時打で逆転に成功する。先発・藤平投手が5回1失点の好投を見せると、6回からは、安樂投手、酒居投手、渡辺翔投手がそれぞれ無失点の投球を披露した。1点リードで迎えた9回表、東北楽天は絶対的守護神・松井裕投手を送り込むも、3本の適時打を浴びまさかの逆転を許してしまう。

2点ビハインドで迎えた9回裏、先頭の代打・小深田選手、続く島内選手が出塁すると、辰己選手が適時打を放ち1点差。なおも無死1、2塁の場面で、浅村選手が打席に入る。冷静にボールを見極め、迎えたフルカウントからの6球目。インコースの直球を見事に捉えると、打球は左翼席に突き刺さる起死回生の逆転サヨナラ3点本塁打となった。この試合で、チームは5連勝を記録し、3位・福岡ソフトバンクとのゲーム差を1に縮めた。浅村選手自身、2013年以来10年振りとなるサヨナラ本塁打はチームのCS進出への望みをつなぐ一打となった。

浅村選手は4度目のスカパー！サヨナラ賞受賞となる。

■月間「スカパー！サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー！公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>